

要 望 書

平素は、国道175号東播丹波連絡道路の整備推進に、格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

兵庫県の中央から中央東部に位置する北播磨・丹波地域は、日本海と瀬戸内海をつなぐ国道175号により県内外の地域と結ばれ、その恩恵によって発展してきました。しかし、産業構造の変化や高齢化の進展、人口減少、気候変動に伴う災害の激甚化・頻発化等により、地域への深刻な影響が懸念されています。このような中、経済復興のためにも、誰もが安全・安心に暮らせる地域づくり、地域特性を生かした産業の活性化と賑わいあふれる地域づくり、持続可能な地域づくりの推進が一層重要となっています。

近年、全国各地で想定をはるかに超える甚大な災害が頻発する中、平成30年7月豪雨では、中国自動車道、山陽自動車道をはじめ、周辺のひとつの高規格道路が通行止めとなる中、国道175号は高規格道路ネットワークを補完する広域迂回路として、大変重要な役割を果たしました。

現在、東播丹波連絡道路は、西脇北バイパスの整備を着実に進めていただいております。いよいよ令和8年春、開通を迎えようとしています。地元では、事業中区間の早期完成、さらには東播丹波連絡道路の全線開通への期待はますます高まっており、地域全体へ大きな効果をもたらす本道路の早期実現を強く待ち望んでいます。

道路整備にあたっては地域の幅広いニーズを汲みとり、継続的・安定的に整備が進められるよう、新たな財源の創設が必要です。また、令和8年度道路関係予算は、資材価格等の上昇を加味すると共に、令和7年6月6日に閣議決定した国土強靱化実施中期計画に定められた施策内容や事業規模に基づき必要となる予算・財源については通常予算に加えて別枠で確保することが必要です。

御当局におかれましては、当地の実情を御賢察いただきまして、下記要望項目について格別の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

要 望 事 項

国道175号東播丹波連絡道路の早期実現

- (1) 事業中区間の早期開通
 - ・西脇北バイパス（西脇市下戸田～黒田庄町大伏）の令和8年春の確実な開通に向けた整備推進
- (2) 調査中区間の早期事業化
 - ・西脇市黒田庄町から丹波市氷上地域間の早期事業化に向けた速やかな「計画段階評価手続き着手」及び「ルート決定」

令和7年8月30日

国道175号東播丹波連絡道路
早期実現促進実行委員会

会長 片山 象 三